

環境行動計画

(1) 取組方針

上野建設株式会社は、自然豊かな白山市を拠点に事業活動を続けてまいりました。これまでの事業活動が地球環境に大きな影響を及ぼしたことは言うまでもありません。環境問題が大きな社会問題となった今、地球環境問題を人類共通の重要課題と認識し、環境への影響を軽減・修復する施工・技術に取り組むことが社会的責任であると考えます。社員一人一人が環境意識を高め、環境に配慮することで、『環境と建設両面から美しいまちづくりに貢献できる信頼される企業』を目指し、地球環境の保全のため「いしかわ事業者版環境ISO」に取り組みます。



省エネルギーと省資源（ペーパーレス化）

廃棄物の削減、リサイクル率UP

自然と地球の共生を目指し行動を起こします

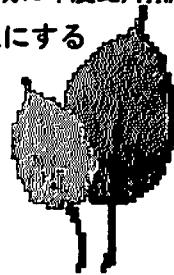
平成20年5月20日

上野建設株式会社

代表取締役 西田光夫

(4) 取組目標

- ・二酸化炭素の排出量を平成21年度には平成19年度比で2%削減する
- ・紙の使用量を平成21年度には完工高当たり0.01kg/百万円(平成19年度比)削減する
- ・一般廃棄物(紙類)のリサイクル率を平成20年度に30%以上にする



(5) 具体的な取組

④ 二酸化炭素について

- ・「エコドライブ10のすすめ」を掲示し周知徹底する
- ・使用していない電気はこまめに切る
- ・節電機能を利用する
- ・夏は窓を開け、自然の風を利用する
- ・できるかぎり冷暖房器具に頼らず、年間を通して衣服で温度調整する
- ・ダンプトラックの走行距離、重機のアメーターを定期的に記録し燃費チェックする
- ・敷地内に設置してある自動販売機のメーターを定期的に記録する

⑤ 一般廃棄物について

- ・片面印刷物は捨てずに裏紙に使用する
- ・分別の箱を設け、適切に仕分けし処理する

⑥ 産業廃棄物について

- ・産業廃棄物管理表（マニフェスト）の保管場所を定め、工事ごとに集計表を付け、年度ごとに管理する
- ・出来るだけ混載を減らし、リサイクル率UPに努める
- ・電子マニフェスト（JWNET）を利用する

⑦ 紙資源について

- ・両面印刷、複数ページ1枚印刷などの紙削減に有効な印刷機能を活用する
- ・両面使用済みの上質紙は分別箱に入れ、リサイクルに出す
- ・印刷する前に印刷設定を確認するなど、ミスプリントをなくす努力をする

⑧ その他

- ・大気汚染、水質汚濁、騒音などの対策を徹底する
- ・環境保全に関する法規制等を遵守する
- ・リサイクルを推進し、リサイクル製品を使用する
- ・4S（整理・整頓・清潔・清掃）をもう一度見直す

整理

必要な物と不要な物とに分けて、不要な物を処分し、必要な物は再生すること。

整頓

必要な物を使い易く、取り出しやすいように、一定の場所にきちんと収納しておくこと。

清潔

みだしなみや、作業場を汚さぬように、いつもきれいにしておくこと。

清掃

よく掃除して、ゴミ、汚れを取り除くこと。

